

高圧トランス・コンデンサ等の 処理の進捗状況・処理対象量 について

1. 高圧トランス・コンデンサ等の処理台数の推移について

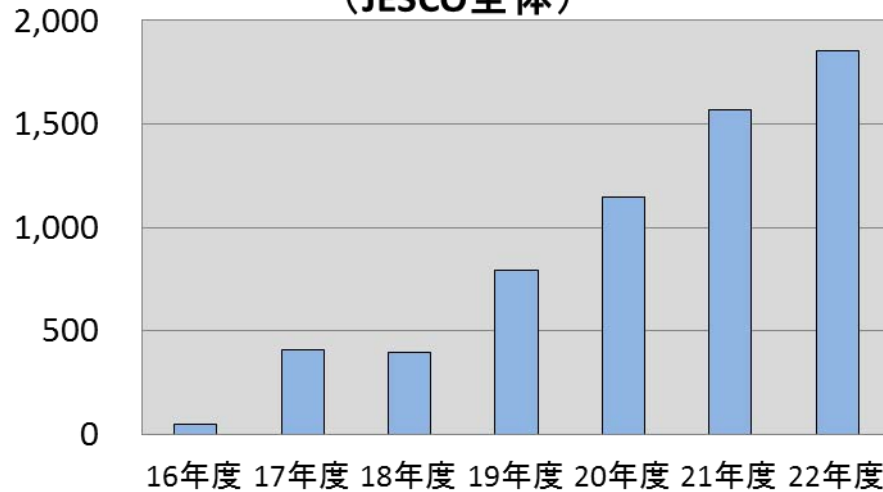
各事業所における処理台数の推移

(単位:台)

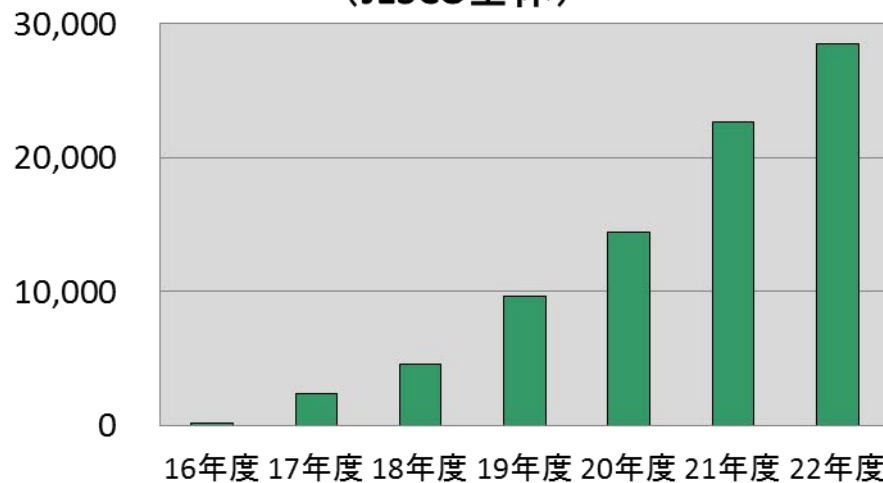
事業	種類	16 年度	17 年度	18 年度	19 年度	20 年度	21 年度	22 年度	合 計
北九州	トランス類	50	239	241	214	178	250	303	1,475
	コンデンサ類	200	755	1,010	1,595	1,364	4,053	6,769	15,746
豊 田	トランス類		49	77	191	304	286	187	1,094
	コンデンサ類		1,185	1,605	2,289	3,836	4,753	3,770	17,438
東 京	トランス類		122	0	86	238	268	357	1,071
	コンデンサ類		573	46	687	2,256	3,395	4,823	11,780
大 阪	トランス類			76	290	289	404	376	1,435
	コンデンサ類			1,883	4,875	5,136	5,692	6,557	24,143
北海道	トランス類				19	138	350	632	1,139
	コンデンサ類				224	1,822	4,803	6,630	13,479
合 計	トランス類	50	410	394	800	1,147	1,558	1,855	6,214
	コンデンサ類	200	2,513	4,544	9,670	14,414	22,696	28,549	82,586

処理台数の推移 <JESCO全体>

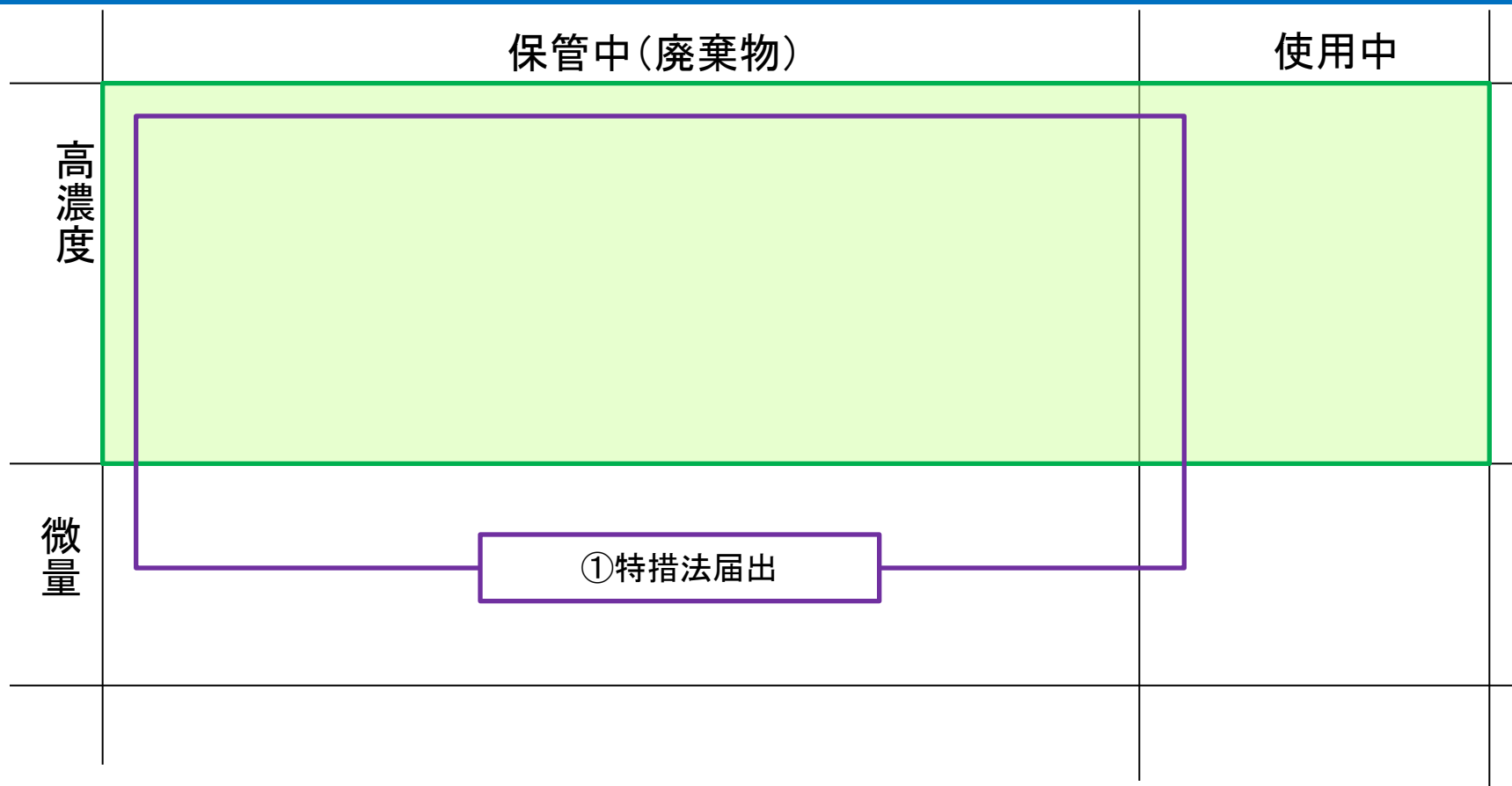
トランス類の年間処理台数
(JESCO全体)



コンデンサ類の年間処理台数
(JESCO全体)



処理対象機器の推計①



①PCB廃棄物特別措置法第8条に基づく届出データ

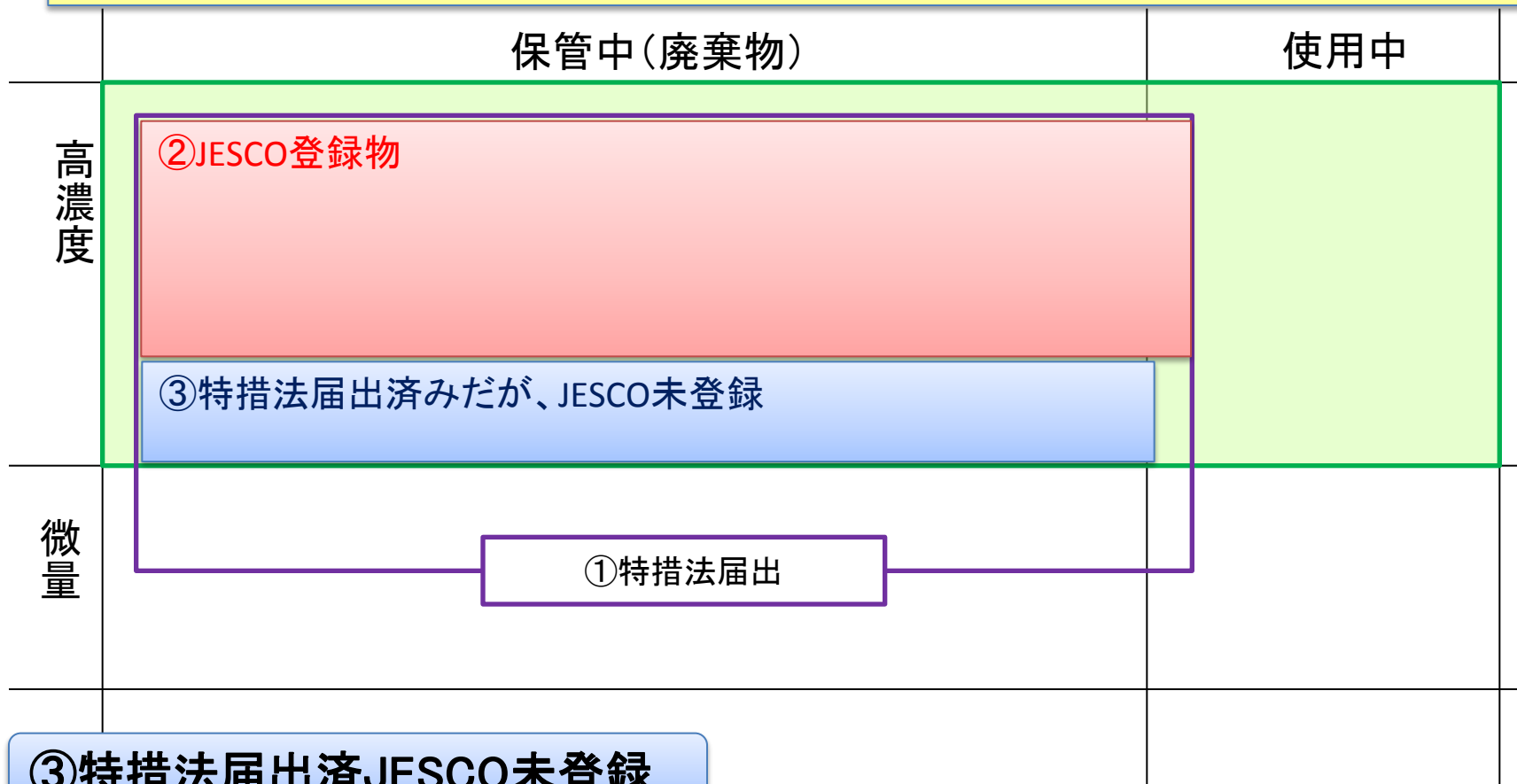
高圧トランス・コンデンサ等(高濃度PCB含有機器)に加え、微量PCB汚染機器が含まれている。

処理対象機器の推計②

②JESCO登録データ

保管事業者が処理委託をする前にJESCOに機器情報等を登録している。

トランス類 16,735台、コンデンサ類 278,424台



③特措法届出済JESCO未登録

①の届出済みだが、②の登録をしていない台数を推計(=③)

トランス類 770台 コンデンサ類 31,155台

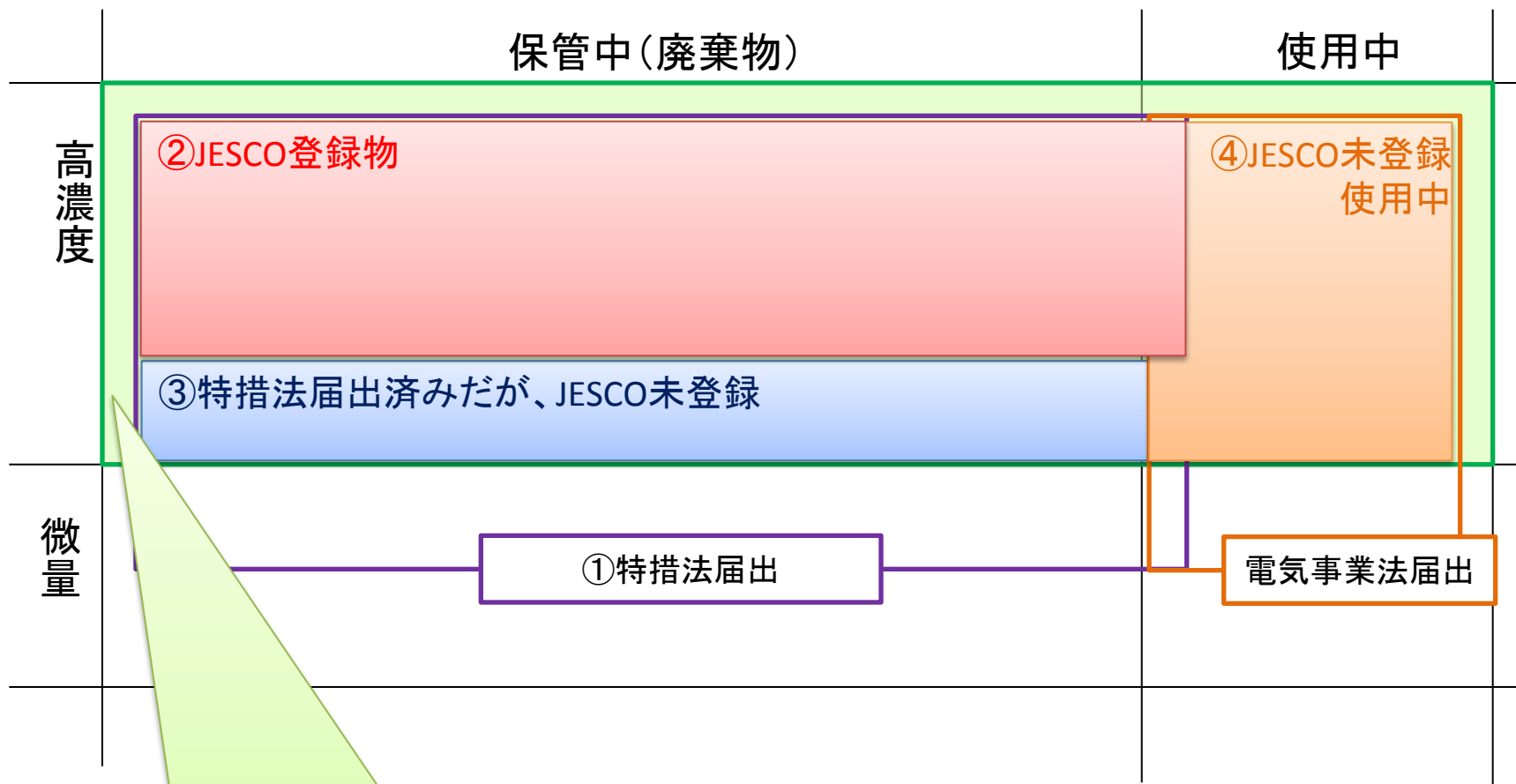
処理対象機器の推計③

④JESCO未登録使用中

電気事業法に基づく届出データを活用し、使用中の機器台数を推計

トランス類 307台

コンデンサ類 19,790台

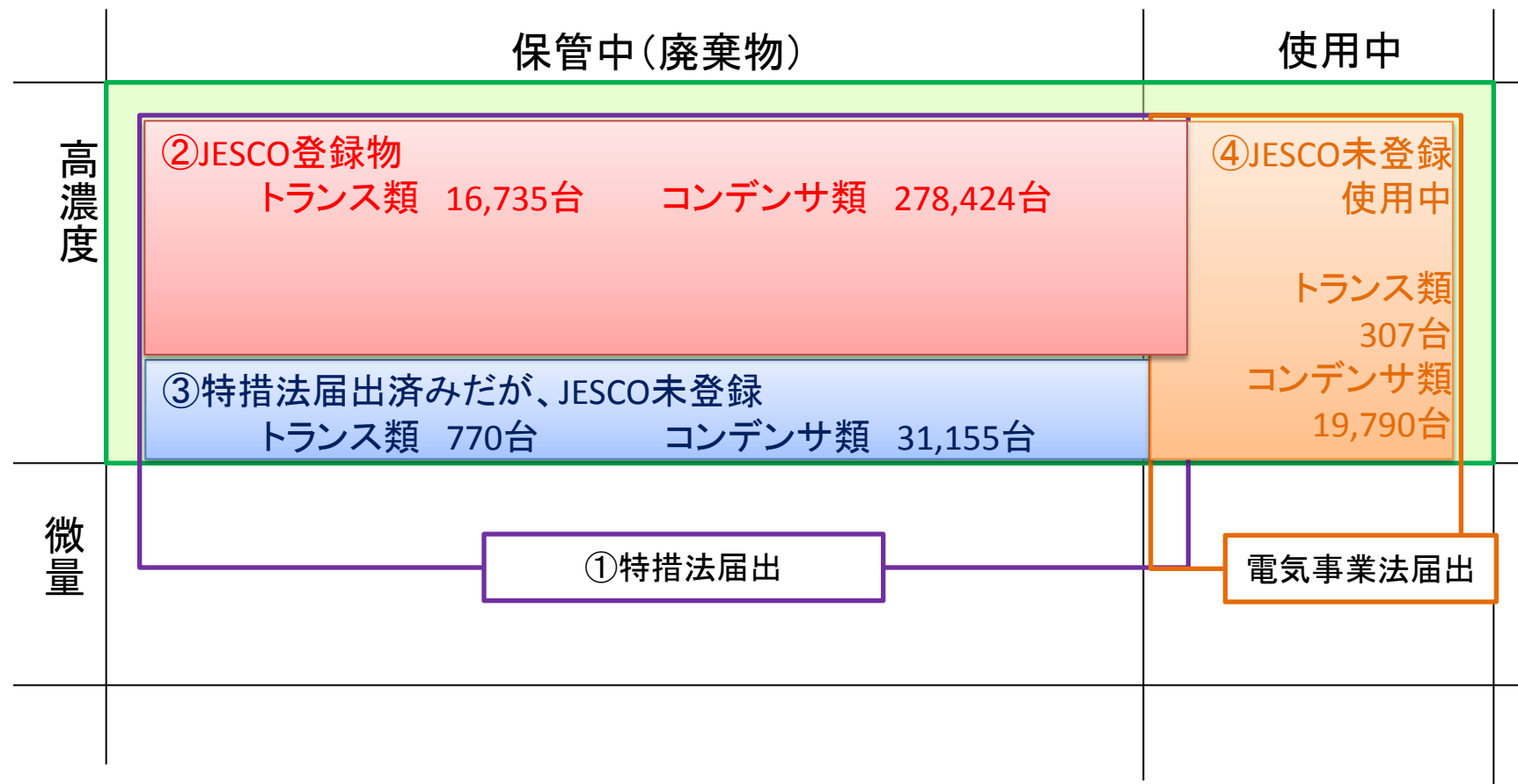


未届出のもので、把握できていない部分は残る...

処理対象の機器台数(推計)

処理対象量＝

②JESCO登録台数＋③届出済みJESCO未登録台数＋④JESCO未登録使用中



トランス類 17,812台
コンデンサ類 329,369台

事業所ごとの処理対象機器と処理進捗率

(単位:台)

○トランス類

	処理対象機器(推計)	処理済み(H22年度末)	進捗率
北九州	3,038	1,475	48.6%
豊田	2,614	1,094	41.9%
東京	4,275	1,071	25.1%
大阪	3,395	1,435	42.3%
北海道	4,490	1,139	25.4%
合計	17,812	6,214	34.9%

○コンデンサ類

	処理対象機器(推計)	処理済み(H22年度末)	進捗率
北九州	52,623	15,746	29.9%
豊田	55,567	17,438	31.4%
東京	77,978	11,780	15.1%
大阪	78,350	24,143	30.8%
北海道	64,851	13,479	20.8%
合計	329,369	82,586	25.1%